

滋賀県が締結する契約に関するアンケート調査

令和 8 年 9 月
滋 賀 県

本県では、令和 4 年 4 月から滋賀県が締結する契約に関する条例（令和 3 年滋賀県条例第 36 号）を施行しました。この条例は、県の契約に関する基本理念や関係者の責務等を定めることにより、契約制度の公正かつ適正な運用と、一定の行政目的の実現に向けた県の契約の活用を図ることにより、本県の経済、社会の持続的な発展に寄与することを目的としています。

本調査は、条例に基づき定めた「滋賀県の契約に関する取組方針」の一環として、令和 4 年度から開始しました。皆様の事業活動や県の契約に関してお尋ねするものですので、御多用のところ恐れ入りますが、御協力をお願いします。

回答された内容については、統計以外の目的に使用したり、他に漏らしたりすることは絶対にありませんので、御多忙のところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨を御理解いただき、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

これまでの調査結果は、次の滋賀県ホームページで御覧いただけます。

また、調査で御意見もいただいた「電子契約」を令和 6 年度から県の契約手続に導入（一部を除く。）するなど、本県の契約事務の向上に役立てています。

〈参考〉「滋賀県が締結する契約に関する条例等」

滋賀県ホームページ掲載アドレス

<https://www.pref.shiga.lg.jp/zigyousya/nyusatsubaikyaku/keiyaku/324090.html>



- 1 企業全体ではなく、この調査票の送付先である貴事業所のみの状況について御記入ください。
なお、貴事業所のみで判断できない項目や把握できない項目については、お手数ですが、本店等に御確認のうえ回答してください。
- 2 調査時点は特に断りのない限り、**令和 8 年（2026 年）8 月 3 1 日現在**です。
- 3 回答につきましては、**9 月 3 0 日（水）までに**下記のいずれかの方法により回答してください。
 - （1）Web による回答方法
以下の県ホームページから回答できます。
<https://www.pref.shiga.lg.jp/zigyousya/nyusatsubaikyaku/keiyaku/324090.html>
 - （2）別添の回答用紙による回答方法
別添の回答用紙にご記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて投函してください。
- 4 回答された内容については、事業所や業務名が特定されないよう統計処理の上、県ホームページにて公表する予定です。



【問合せ先】 滋賀県会計管理局 管理課 契約・財務指導係

〒520-8577 大津市京町四丁目 1 番 1 号

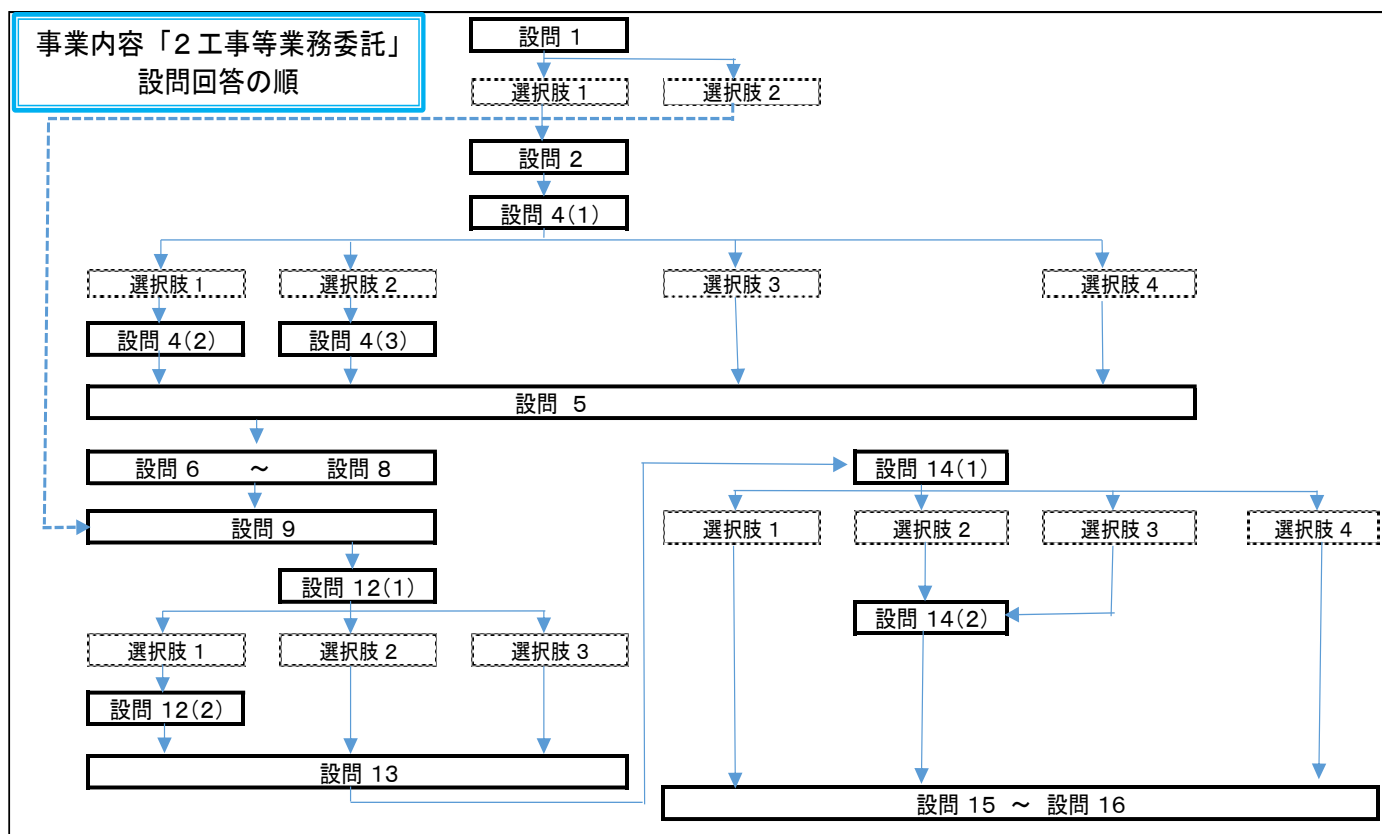
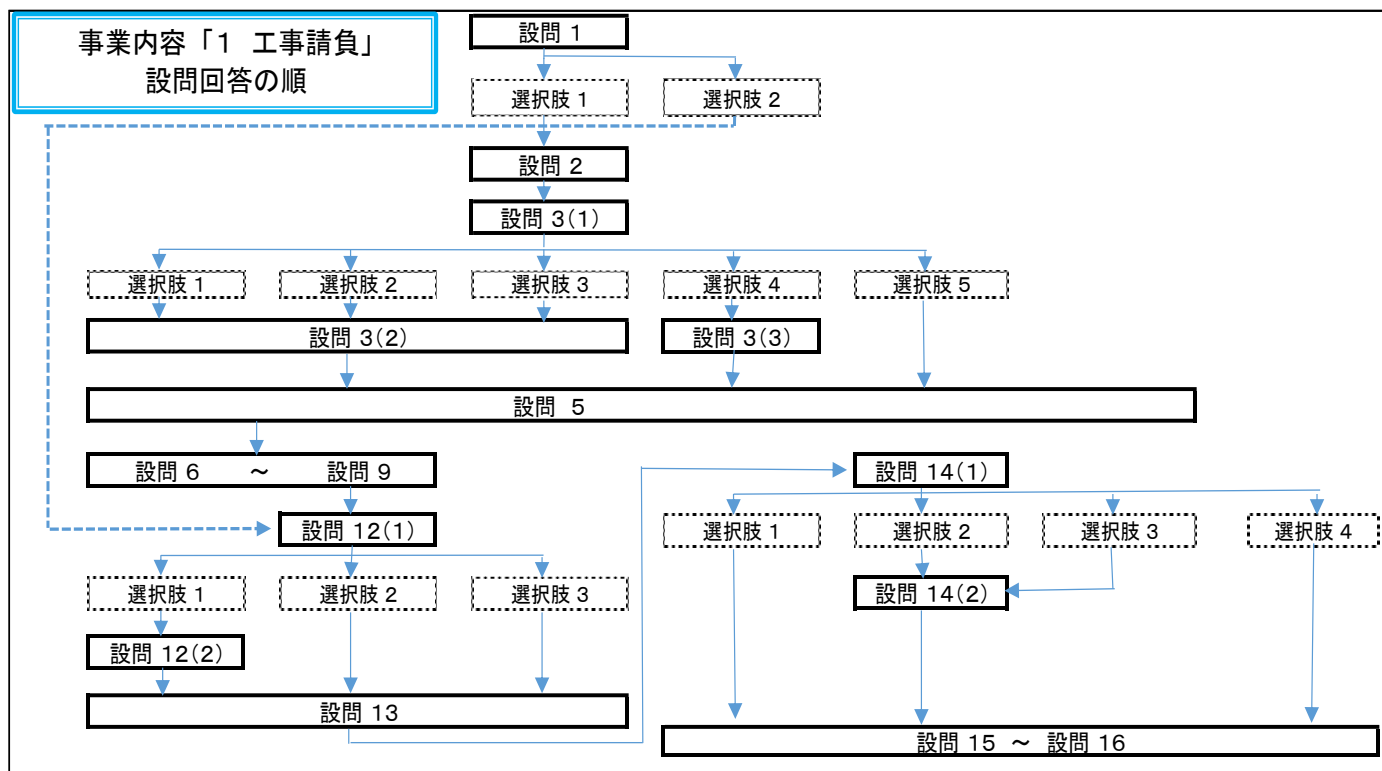
TEL：077-528-4310

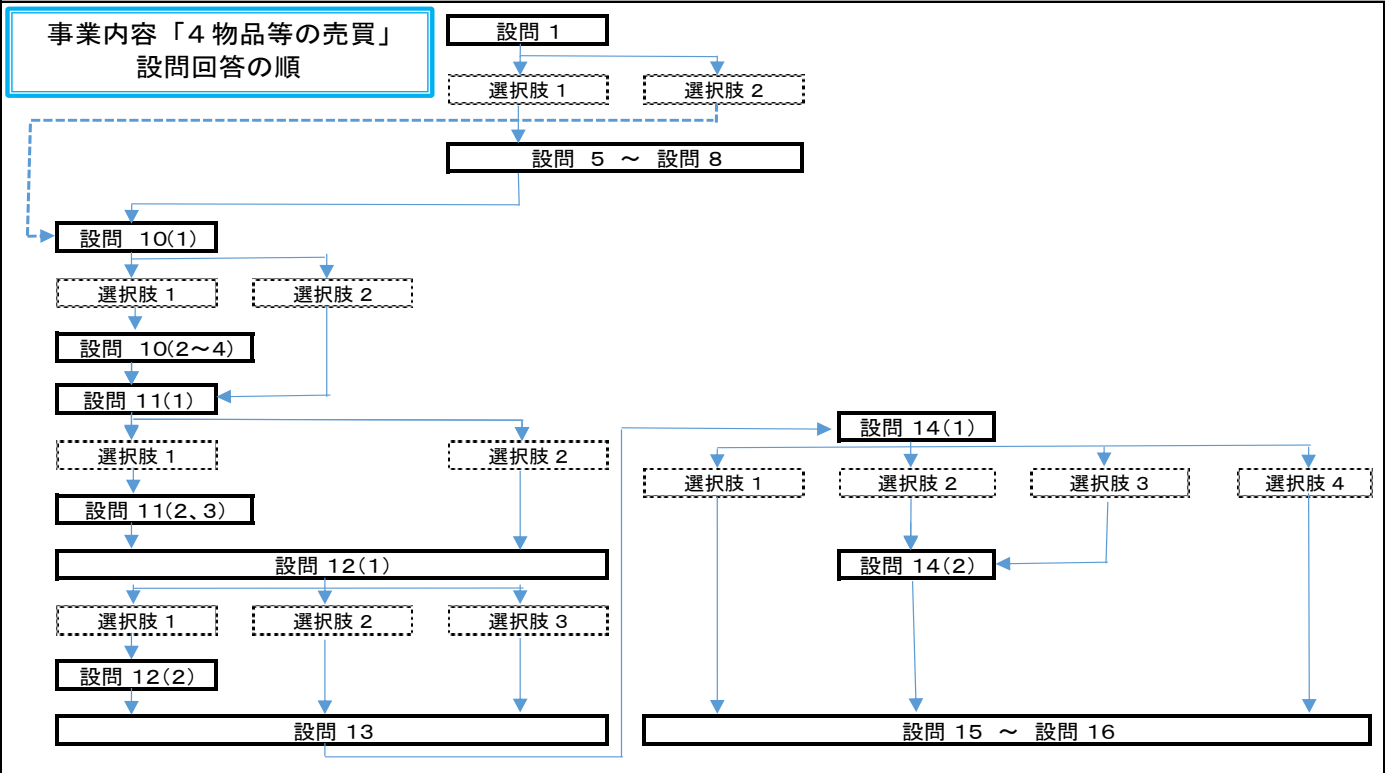
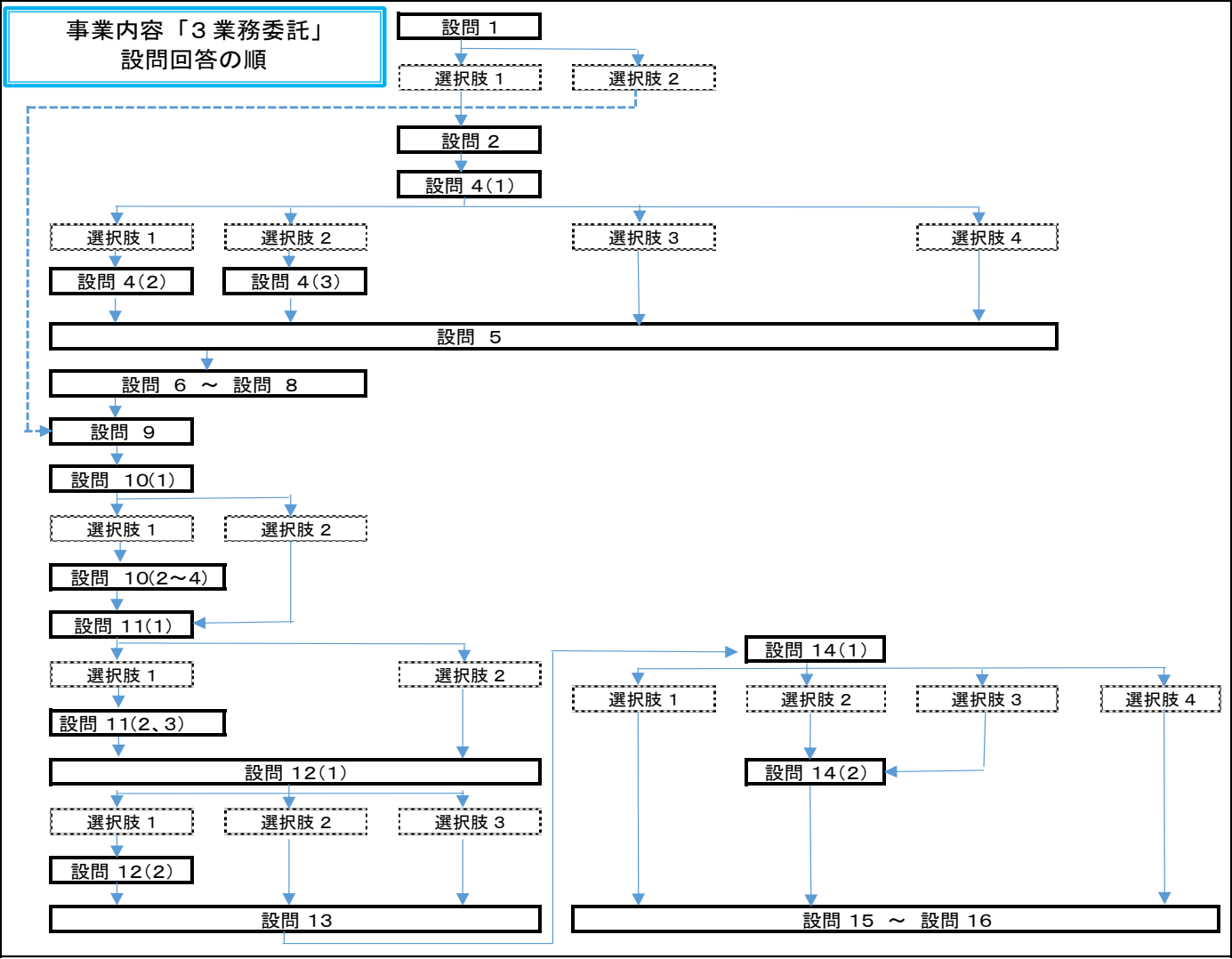
E-mail：ka0010@pref.shiga.lg.jp

【事業内容】

貴事業所の事業内容により、回答いただく設問が異なります。
貴事業所の事業内容は何ですか。
※複数該当する場合は、主たる業務を1つだけ選んでください。

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| 1 工事請負 | 2 工事等業務委託(コンサルタント、土木施設維持管理など) |
| 3 業務委託(工事関係を除く) | 4 物品等の売買 |





設問 1

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間に、滋賀県と契約を締結し、または契約関係にありましたか。
【対象となる契約】
 工事請負 : 全部
 工事等業務委託 : 全部
 業務委託 : 1契約あたりの契約金額 10万円以上
 物品等の売買 : 1契約あたりの契約金額 50万円以上

- 1 はい → 事業内容が「工事請負」「工事等業務委託」「業務委託」の事業所は、設問 2 へ
 事業内容が「物品等の売買」の事業所は、設問 5 へ
 2 いいえ → 事業内容が「工事請負」の事業所は、設問 12(1) へ
 事業内容が「工事等業務委託」「業務委託」の事業所は、設問 9 へ
 事業内容が「物品等の売買」の事業所は、設問 10(1) へ

設問 2

下請契約または再委託契約を締結した場合に、その全部または一部について滋賀県内に本店を有する者の中から選定しましたか。

- 1 はい
 2 いいえ
 3 下請契約または再委託契約を締結しなかった

※事業内容が「工事請負」の事業所は、設問 3(1) へ
 ※事業内容が「工事等業務委託」「業務委託」の事業所は、設問 4(1) へ

設問 3 (1)

工事材料(成果物を直接構成する材料。道具は含まない。)について、滋賀県内の事業所で製造された工事材料を使用し、または滋賀県内に本店を有する事業者から工事材料を調達しましたか。

- 1 概ね8割以上を県内調達した(80%以上) → 設問 3(2) へ
 2 半数以上は県内調達した(50～80%程度) → 設問 3(2) へ
 3 ある程度は県内調達した(20～50%程度) → 設問 3(2) へ
 4 ほとんど県内調達していない(20%未満) → 設問 3(3) へ
 5 わからない → 設問 5 へ

設問 3 (2)

※設問 3(1)で「1 概ね8割以上を県内調達した」「2 半数以上は県内調達した」「3 ある程度は県内調達した」の事業所のみ回答してください。

「概ね8割以上を県内調達した」「半数以上は県内調達した」「ある程度は県内調達した」とされた理由は何ですか。(複数回答可)

- 1 必要な工事材料は県内の事業者からしか調達できなかった
 2 従来からの取引先である
 3 契約内容(品質、価格、納期、対応の柔軟性など)が優れていた
 4 検討する時間的余裕がなかった
 5 県内か県外かは特に意識していない
 6 県内産を用いることに自社の顧客に対するセールスポイントがある
 7 地域経済活性化のため
 8 その他 ()

※設問3(2)を回答いただきましたら、設問 5 へ

設問 3 (3)

※設問 3(1)「4 ほとんど県内調達していない」の事業所のみ回答してください。
「ほとんど県内調達していない」とされた理由は何ですか。(複数回答可)

- 1 必要な工事材料は県内の事業者から調達できるものがなかった
- 2 従来からの取引先が県内でなかった
- 3 県外の事業者のほうが契約内容(品質、価格、納期、対応の柔軟性など)が優れていた
- 4 検討する時間的余裕がなかった
- 5 県内か県外かは特に意識していない
- 6 県内で提供できる事業者の情報がない
- 7 その他 ()

※設問3(3)を回答いただきましたら、設問 5 へ

設問 4 (1)

県内企業の製品(滋賀県内に本社や本店を置く企業の製品(滋賀県内の工場等で完成品が製造される製品を含む))、サービスを成果物に直接使用しましたか。
主に役務の提供をされている場合は、「4 該当しない」を選択してください。

- 1 はい → 設問 4(2) へ
- 2 いいえ → 設問 4(3) へ
- 3 わからない → 設問 5 へ
- 4 該当しない → 設問 5 へ

設問 4 (2)

※設問 4(1)「1 はい」の事業所のみ回答してください。
「はい」とされた理由は何ですか。(複数回答可)

- 1 必要な製品・サービスは県内企業からしか調達できなかった
- 2 従来からの取引先である
- 3 契約内容(品質、価格、納期、対応の柔軟性など)が優れていた
- 4 検討する時間的余裕がなかった
- 5 県内か県外かは特に意識していない
- 6 県内企業の製品・サービスを用いることに自社の顧客に対するセールスポイントがある
- 7 地域経済活性化のため
- 8 その他 ()

※設問4(2)を回答いただきましたら、設問 5 へ

設問 4 (3)

※設問4(1)で「2 いいえ」の事業所のみ回答してください。
「いいいえ」とされた理由は何ですか。(複数回答可)

- 1 必要な製品・サービスは県内の事業者から調達できるものがなかった
- 2 従来からの取引先が県内でなかった
- 3 県外の事業者のほうが契約内容(品質、価格、納期、対応の柔軟性など)が優れていた
- 4 検討する時間的余裕がなかった
- 5 県内か県外かは特に意識していない
- 6 県内で提供できる事業者の情報がない
- 7 その他 ()

※設問4(3)を回答いただきましたら、設問 5 へ

設問	5	現在、環境に関する認証等を取得していますか。（複数回答可） 1 ISO14000シリーズ 2 エコアクション21 3 KES・環境マネジメントシステム・スタンダード 4 エコステージ 5 GPプラン滋賀 6 取得していない 7 わからない 8 その他（ ）
設問	6	「環境に関する認証の取得」以外に環境に配慮した取組等をされていますか。 1 ある → 回答用紙に、その内容を記入してください。（任意） 2 ない 3 わからない
設問	7	障害者の雇用率の現状については、どのような状況ですか。 ※法定雇用率(2.5%(令和7年度))の対象:従業員40.0人以上の事業主 1 法定雇用率の対象事業主であり、法定雇用率を達成している 2 法定雇用率の対象事業主であり、法定雇用率を達成していないが、障害者を雇用している 3 法定雇用率の対象事業主であるが、障害者を雇用していない 4 法定雇用率の対象事業主ではないが、障害者を雇用している 5 法定雇用率の対象事業主ではなく、障害者を雇用していない
設問	8	令和7年度に滋賀県が実施した入札のうち、参加資格があることを知りながら参加しなかったものがあれば、その理由は何ですか。（複数回答可） 1 業務多忙のため 2 応札準備の時間がなかったため 3 入札情報の確認が遅れたため 4 わからない 5 参加資格があることを知った入札には全て参加した 6 その他（ ） ※事業内容が「工事請負」の事業所は、設問9へ ※事業内容が「工事等業務委託」「業務委託」の事業所は、設問9へ ※事業内容が「物品等の売買」の事業所は、設問10(1)へ
設問	9	貴事業所のCSRその他の社会政策の進展に寄与する取組のうち、県の入札等でも考慮すべきと考えるものはありますか。ある場合は、その内容および判断基準を記入してください。 【参考:CSR(企業の社会的責任)とは】 CSRとは、企業活動において、社会的公正や環境などへの配慮を組み込み、従業員、投資家、地域社会などの利害関係者に対して責任ある行動をとるとともに、説明責任を果たしていくことを求める考え方です(厚生労働省HPから)。 【県の取組】 県では、入札参加資格審査、総合評価一般競争入札やプロポーザル方式において、事業者の社会政策面での取組(①ワークライフバランス、②子育て支援、③高齢者雇用、④障害者雇用、⑤女性活躍、⑥環境に配慮した事業活動、⑦防災に関する取組)を考慮できることとしています。 1 ある → 回答用紙に、その内容を記入してください。（任意） 2 ない 3 わからない ※事業内容が、「工事請負」の事業所は、設問12(1)へ ※事業内容が、「工事等業務委託」の事業所は、設問12(1)へ ※事業内容が、「業務委託」の事業所は、設問10(1)へ

設問 10 (1)

これまでに本県の業務委託の入札に参加されたことがありますか。

1 はい → 設問 10(2)～(4) へ

2 いいえ → 設問 11(1) へ

設問 10 (2)

次の①～④の項目に関し、同種の業務について、貴事業所が県と契約する場合と、民間事業者等と契約する場合と比べて相違があると感じますか。
--

①契約金額の水準

- 1 感じる
- 2 少し感じる
- 3 あまり感じない
- 4 感じない
- 5 わからない

上記で そのように感じたのは、具体的にどのような点についてですか。 → 回答用紙に、その内容を記入してください。(任意)

②契約の仕様の内容(記載内容の具体性など)

- 1 感じる
- 2 少し感じる
- 3 あまり感じない
- 4 感じない
- 5 わからない

上記でそのように感じたのは、具体的にどのような点についてですか。 → 回答用紙に、その内容を記入してください。(任意)
--

③契約の履行上のやりとり(仕様外の要求、報告等の方法・頻度など)

- 1 感じる
- 2 少し感じる
- 3 あまり感じない
- 4 感じない
- 5 わからない

上記でそのように感じたのは、具体的にどのような点についてですか。 → 回答用紙に、その内容を記入してください。(任意)
--

④業務完了後に県が行う履行確認(確認の精度)

- 1 感じる
- 2 少し感じる
- 3 あまり感じない
- 4 感じない
- 5 わからない

上記でそのように感じたのは、具体的にどのような点についてですか。 → 回答用紙に、その内容を記入してください。(任意)
--

設問	10	(3)	県との契約金額が仕様に見合っていないと感じたことはありますか。 1 感じる 2 少し感じる 3 あまり感じない 4 感じない 5 わからない 上記でそのように感じたのは、具体的にどのような点についてですか。 → 回答用紙に、その内容を記入してください。(任意)
設問	10	(4)	県との契約において、契約金額で業務に従事する労働者の当該期間の賃金を確保できていますか。 1 確保できている 2 ほぼ確保できている 3 少し厳しい 4 厳しい 5 わからない 上記で「3 少し厳しい」「4 厳しい」と回答された場合、その理由は何ですか。 → 回答用紙に、その内容を記入してください。(任意)
設問	11	(1)	これまでに本県のプロポーザルに参加されたことがありますか(過去5年程度)。 1 はい → 設問 11(2)～(3) へ 2 いいえ → 設問 12(1) へ
設問	11	(2)	提案期間は十分にありましたか(参加されたプロポーザル全般について)。 1 あった 2 ほぼあった 3 あまりなかった 4 なかった 5 わからない 上記で「3 あまりなかった」「4 なかった」と回答された場合、それは、どのような業務でしたか。 → 回答用紙に、その内容を記入してください。(任意)
設問	11	(3)	仕様書には、企画提案を行う上で必要な情報が十分に示されていましたか(参加されたプロポーザル全般について)。 1 十分に示されていた 2 ほぼ示されていた 3 少し不足していた 4 不足していた 5 わからない 上記で「3 少し不足していた」「4 不足していた」と回答された場合、そう感じられたのは、どのような業務でしたか。また、何について不足していましたか。 → 回答用紙に、その内容を記入してください。(任意)

設問 12 (1)

- | | | | | |
|-----------|---|----|-------|---|
| 1 導入している | → | 設問 | 12(2) | へ |
| 2 導入していない | → | 設問 | 13 | へ |
| 3 わからない | → | 設問 | 13 | へ |

設問 12 (2)

①契約事務に要する時間の削減に効果はありましたか。

- 1 効果がある
- 2 やや効果がある
- 3 変わらない
- 4 あまり効果はない
- 5 効果はない
- 6 わからない

※設問 12(2)①「1 効果がある」「2 やや効果がある」の事業所のみ回答してください。
②電子契約導入により、それまでの書面による契約方法から、1契約当たり平均して、どの程度、時間削減されていますか。

1契約当たり削減時間数 平均 分 程度

③契約事務に要する経費の削減に効果はありましたか。

- 1 効果がある
- 2 やや効果がある
- 3 変わらない
- 4 あまり効果はない
- 5 効果はない
- 6 わからない

④上記①～③を踏まえて、貴事業所として電子契約の導入に満足されていますか。

- 1 満足している
- 2 やや満足している
- 3 どちらとも言えない
- 4 あまり満足していない
- 5 満足していない
- 6 わからない

設問 13

- 1 手書きで作成
- 2 Excelで作成
- 3 自社システムで作成
- 4 電子請求サービスで作成
- 5 その他(※具体的内容))

② ①で「4電子請求サービス」と回答された場合、利用されている電子請求サービスをお教えてください。

→ 回答用紙に、その内容を記入してください。(任意)

